

視点(2365)

自然空間・経済空間・流通空間!!

(ICT&ネット市場編)

自然界の生物は「海(水)空間」「陸空間」「空空間」で進化が起きました。まず海(水)空間で魚類が誕生・進化し、次いで陸空間では爬虫類、恐竜、哺乳類の誕生・進化が起き、さらに空空間では鳥類の誕生・進化が起きました。その結果、現在、地球上では海・陸・空の空間に生物が満ち溢れています。自然界においては、生物が進化に伴い、新しい生存空間を創出しながら拡大し、繁栄しています。水空間の生物はエラを通して酸素を肺から体内に導入し、陸空間の生物はエラを必要としない、肺から直接的に体内に酸素を導入し、空空間の生物は気のを持つことにより酸素を大量に肺に送り込み、酸素の少ない空間でも生き抜くことができるようになりました。

海の生物はエラという技術で、陸の生物は直接吸引の肺という技術で、空の生物は気のをという技術で酸素を体の中に導入するシステムを創り出して、**自らの生存分野を異次元というレベルで確立しました。**

この生存空間の創出は、**流通という分野**に当てはめると次の通りです。

第1ステップ	第2ステップ	第3ステップ
人・自転車・動物(牛馬など)力による生活圏	大量交通機関や自動車の広域の生活圏	インターネット上の無限の生活圏
フィジカル空間あるいは生活圏 (リアル空間・生活圏)		サイバー空間あるいは生活圏 (デジタル空間・生活圏)
海に住んでいた生物の空間・生活圏	新天地を求めて陸に上陸して陸に住むことになった生物の空間・生活圏	新天地を求めて空に活動の場をつくった生物の空間・生活圏
陸軍・海軍の時代		空軍の時代

戦争も陸軍・海軍に続いて異次元の飛行機による空軍が出現し、空軍の出現により戦争の勝ちパターン of 仕組みが全く変わりました。今や、空軍なくしては陸軍も海軍も成り立ちません。

経済は1990年代から本格化したインターネットにより、今までフィジカル空間(リアル空間)のみであったビジネス空間や生活空間がサイバー空間(デジタル空間)の全く異なる異次元の空間が形成され、**現在はサイバー空間が世の中の全体を大きく変えようとしています。**自然界における海から陸へ、陸から空への生物の生活空間の創出、また陸軍・海軍の時代から空軍の戦争空間の創出と同じ異次元空間の創出です。

現在(2020年)は、リアル空間(フィジカル空間)での経済・生活が基軸で、**概念的かつ全要素的(リアルとデジタルを区分して算定するのではなく、総合的に成果を推定して算定)**には「リアル70%・デジタル30%」ですが、近未来(2030年)には「リアル50%・デジタル50%」の時代、さらに未来(2045年)には「リアル30%・デジタル70%」のデジタル空間(サイバー空間)が基軸となります。基本的にはリアル空間とデジタル空間がシームレス化して、経済や生活は融合した形になりますが、概念的加重平均で見ると、デジタル空間を基軸とした経済や生活が70%を占めるようになります。コロナショックがDX(デジタルシフト革命)化を加速させています。

デジタル空間(社会)でのビジネス行動や生活行動は、リアル空間(社会)でのビジネス行動や生活行動を一変させ、我々が一般的に考えているレベル以上に後から検証すると大変革が起っています。

経済や生活行動は「**ビジネス行動**」(商取引や労働行為)、「**ショッピング行動**」、「**ライフ行動**」(家事・育児・生活上の諸手続)、「**教育行動**」、「**余暇行動**」(自由裁量時間の活用行動)、「**睡眠行動**」がありますが、新たな空間であるデジタル社会は「**生活の空間の基軸が逆転する大変革**」が起きます。

オンライン会社、オンラインオフィス(職場)、オンライン教育(学習)、オンライン行政、オンラインショッピング、オンライン観光、オンライン観戦、オンライン銀行(金融)、オンラインイベント、オンライン農業、オンライン劇場、オンライン動物園・水族館、オンライン博物館・美術館・歴史館、オンラインフィットネス・趣味教室、オンラインスポーツ…等がデジタル空間での**オンライン行動**により「**リアルの“空間(場)”の存在がない状態**」で成立します。

今まで、人の移動や交流に伴う行動は、従来と異なる「**モビリティ革命**」が起きます。これらは、5Gや6G、さらにはコンピューターグラフィック等のVRやAR・MR、さらに量子コンピューター、RPA、AI、クラウドコンピューティング等のデジタルツールの出現がデジタル社会の経済や生活を異次元に変革させます。

(株)ダイナミックマーケティング社[※]

代表 六 軍 秀 之